

年 組 名 前 :

公立中で卒業式 マスクなしも

山梨県内の公立中(北杜・甲陵中を除く78校)で3月9日、卒業式が行われ、約6000人が学びやを巣立ちました。新型コロナウイルスの感染拡大以降4回目の卒業式でしたが、入学してから初めての学年合唱を行った卒業生も。卒業式での対応を巡っては、県教育委員会が2月中旬、「マスクを着用せず出席することが基本」とする文部科学省の方針を市町村教育委員会を通じて学校に通知。これを受けてマスクの着用については「生徒の判断に委ねる」とする学校が多く、生徒のマスク着用の割合は学校によって差が見られました。甲斐・玉幡中は卒業生の8割、南アルプス・白根御勅使中は7割、山中湖中は48人全員がマスクを外して式に出席。一方、笛吹・御坂中は9割の生徒がマスクを着用していました。



山中湖村の山中湖中では、3年生48人が卒業。卒業生全員がマスクを外して式典に臨み、間隔を空けながら合唱しました(3月9日)

(2023年3月16日付 山梨日日新聞 週刊こびっと10面)

問1 県内の公立中で卒業式が行われました。入学してから初めて、何をした卒業生がいましたか。

.....

問2 下記の中学校の卒業式で、卒業生がマスクを外して式に出席した割合を答えてください。

玉幡中: .....割      白根御勅使中: .....割      山中湖中: .....割      御坂中: .....割

問3 あなたは、学校行事での「マスクをする。しない」について、どのように思いますか。

また、その理由も書いてください。

.....  
 .....